

【表紙】

【提出書類】 臨時報告書

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成27年5月13日

【会社名】 フィード・ワンホールディングス株式会社

【英訳名】 FEED ONE HOLDINGS CO.,LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 山内 孝史

【本店の所在の場所】 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

【電話番号】 045-311-2300

【事務連絡者氏名】 上席執行役員管理本部総務人事部長 西川 哲也

【最寄りの連絡場所】 神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

【電話番号】 045-311-2300

【事務連絡者氏名】 上席執行役員管理本部総務人事部長 西川 哲也

【縦覧に供する場所】 株式会社東京証券取引所
(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社は、平成27年5月13日開催の取締役会において、本年10月1日を効力発生日（予定）として、当社の連結子会社である協同飼料株式会社及び日本配合飼料株式会社を吸収合併（以下「本合併」といいます。）することを決議し、同日付で合併契約を締結いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第7号の3の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

(1) 本合併の相手会社に関する事項

商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	協同飼料株式会社	日本配合飼料株式会社
本店の所在地	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
代表者の氏名	代表取締役会長 酒井 透 代表取締役社長 弦巻 恒三	代表取締役社長 山内 孝史
資本金の額	5,199百万円（平成27年3月31日現在）	8,563百万円（平成27年3月31日現在）
純資産の額	10,580百万円（平成27年3月31日現在）	13,104百万円（平成27年3月31日現在）
総資産の額	40,456百万円（平成27年3月31日現在）	36,870百万円（平成27年3月31日現在）
事業の内容	配合飼料の製造・販売及び畜産物の仕入・生産・加工・販売	配合飼料の製造・販売及び畜水産物の仕入・生産・加工・販売

最近3年間に終了した各事業年度の売上高、営業利益、経常利益及び純利益

（協同飼料株式会社）

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高（百万円）	107,028	116,265	117,824
営業利益（百万円）	1,236	564	1,035
経常利益（百万円）	1,321	516	1,101
当期純利益又は当期純損失（ ）（百万円）	447	701	479

（日本配合飼料株式会社）

	平成25年3月期	平成26年3月期	平成27年3月期
売上高（百万円）	80,026	86,947	90,478
営業利益（百万円）	595	964	866
経常利益（百万円）	734	1,097	943
当期純利益（百万円）	296	909	942

大株主の名称及び発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合

当該吸収合併の相手会社	協同飼料株式会社	日本配合飼料株式会社
大株主の名称	フィード・ワンホールディングス株式会社	フィード・ワンホールディングス株式会社
発行済株式の総数に占める大株主の持株数の割合	100.0%	100.0%

提出会社との間の資本関係、人的関係及び取引関係

当該吸収合併の相手会社	協同飼料株式会社	日本配合飼料株式会社
資本関係	当社が100%出資する連結子会社です。	当社が100%出資する連結子会社です。
人的関係	当社役員による相手会社の役員兼任等の関係があります。	当社役員による相手会社の役員兼任等の関係があります。
取引関係	当社との間で経営管理業務委託契約に基づく経営管理料の授受等があります。	当社との間で経営管理業務委託契約に基づく経営管理料の授受等があります。

(2) 当該吸収合併の目的

当社完全子会社である、協同飼料株式会社と日本配合飼料株式会社はそれぞれ配合飼料の製造・販売、畜水産物の集荷・販売等を行う事業会社でありましたが、飼料畜産業界における競争の激化や事業環境の急速な変化に対応するため、従来から共同出資の工場を立ち上げるなどの友好的な業務の提携関係を礎として、対等の精神に基づき平成26年10月1日に株式移転の方法により当社を設立し、経営統合を行いました。

本経営統合は、協同飼料株式会社と日本配合飼料株式会社の両社が長年に亘って蓄積・強化してきた畜水産飼料に関する技術・開発力、販売力並びに畜水産物の流通システムを最大限活用することに加えて、生産体制の効率化によるコスト低減や原料調達の増大によるスケールメリットを活かした競争力の強化を目的としたものであり、それらのシナジー効果を最大限に発揮するため、当社を中心として3年以内を目途とした完全統合の検討を目指してまいりました。

今般、シナジー効果の早期創出を目的として本合併による完全統合を行うことといたしました。

(3) 当該吸収合併の方法、吸収合併に係る割当ての内容その他の吸収合併契約の内容

合併の方法

当社を存続会社、協同飼料株式会社及び日本配合飼料株式会社を消滅会社とする吸収合併方式によります。

吸収合併に係る割当ての内容

該当事項はありません。

その他の吸収合併契約の内容

当社、協同飼料株式会社及び日本配合飼料株式会社が平成27年5月13日付で締結した合併契約書の内容については、別紙の合併契約書（写）をご参照ください。

(4) 吸収合併に係る割当ての内容の算定根拠

本合併に際して新株式の発行、新株式の割当ては行わないため、該当事項はありません。

(5) 当該吸収合併の後の吸収合併存続会社となる会社の商号、本店の所在地、代表者の氏名、資本金の額、純資産の額、総資産の額及び事業の内容

商号	フィード・ワン株式会社（注1）
本店の所在地	神奈川県横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2
代表者の氏名	代表取締役会長 弦巻 恒三 代表取締役社長 山内 孝史
資本金の額	10,000百万円
純資産の額	26,309百万円（注2）
総資産の額	90,827百万円（注2）
事業の内容	配合飼料の製造・販売、畜水産物の仕入・生産・加工・販売

（注1）平成27年6月26日開催予定の定時株主総会での承認を条件に平成27年10月1日付にて「フィード・ワン株式会社」に商号を変更する予定です。

（注2）純資産の額及び総資産の額は、いずれも平成27年3月期の当社連結業績を基にした数値を記載しておりません。

以上

合併契約書（写）

フィード・ワンホールディングス株式会社（以下「甲」という。）及び協同飼料株式会社（以下「乙」という。）及び日本配合飼料株式会社（以下「丙」という。）は、次のとおり合併契約（以下「本契約」という。）を締結する。

第1条（合併の方法）

1. 甲、乙及び丙は、甲を吸収合併存続株式会社、乙及び丙を吸収合併消滅株式会社として合併（以下「本合併」という。）する。
2. 本合併にかかる吸収合併存続株式会社及び吸収合併消滅株式会社の住所及び商号は、以下のとおりである。

甲（吸収合併存続株式会社）：横浜市神奈川区鶴屋町二丁目2 3 番地 2
フィード・ワンホールディングス株式会社

乙（吸収合併消滅株式会社）：横浜市神奈川区鶴屋町二丁目2 3 番地 2
協同飼料株式会社

丙（吸収合併消滅株式会社）：横浜市神奈川区鶴屋町二丁目2 3 番地 2
日本配合飼料株式会社

第2条（合併に際して発行する株式と金銭の支払い）

甲は、効力発生日において乙及び丙の発行済株式のすべてを所有しており、本合併に際して、株式、金銭その他の合併の対価を交付しない。

第3条（増加すべき資本金及び準備金等）

甲は、本合併において、資本金及び資本準備金の額を変更しない。また、その他資本剰余金、利益準備金及びその他利益剰余金は会社計算規則により計算された額とする。

第4条（効力発生日）

本合併がその効力を生ずる日（以下「効力発生日」という。）は、平成27年10月1日とする。ただし、本合併の手續の進行に応じ、必要がある場合には、甲、乙及び丙は、合意の上、これを変更することができる。

第5条（合併契約承認株主総会）

甲は、平成27年6月26日を開催日として定時株主総会（以下「合併承認総会」という。）を招集し、本契約の承認及び本合併に必要な事項に関する決議を求めるものとする。ただし、本合併の手續上の必要性その他の事由により、かかる合併承認総会の開催期日を変更することができる。

第6条（合併に伴う定款の変更）

甲は、合併承認総会において、効力発生日に甲の定款を次のとおり変更する旨の議案を上程し、承認を求める。

旧	新
<p>（商号） 第1条 当社は、フィード・ワンホールディングス株式会社と称し、英文ではFEED ONE HOLDINGS CO., LTD.と表示する。</p> <p>（目的） 第2条 当社は、次の事業を営む会社の株式又は持分を所有することにより、当該会社の事業活動を支配及び管理することを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 飼料、肥料、油糧、食料品及び農畜水産物の生産、製造、加工、販売及び輸出入 2. 日用品雑貨及び一般雑貨の製造、加工、販売及び輸出入 3. 動物用医薬品の製造及び販売 4. 農場の経営指導並びに家畜及び家禽類の飼育及び販売 5. 家畜の人工授精及び受精卵移植の研究、開発業の受託並びに家畜の精液及び受精卵の販売 6. 農業用機械器具、畜水産用機械器具、産業用機械器具及び電気機械器具の賃貸借、販売及び輸出入 7. 畜水産業並びに生物飼養及びその器具機材の製造及び販売 8. 不動産の売買、賃貸借、管理及び仲介 9. 飼料製造設備の賃貸借 10. 金融業及び総合リース業 11. 損害保険の代理業務及び生命保険の募集に関する業務 12. コンピューターによる情報処理並びにソフトウェアの作成、賃貸借及び販売 13. 倉庫業及び貨物運送取扱業 14. 前各号に付帯関連する一切の事業 <p>当社は、前項各号の事業を営むことができる。 （以下、同じ）</p>	<p>（商号） 第1条 当社は、フィード・ワン株式会社と称し、英文ではFEED ONE CO., LTD.と表示する。</p> <p>（目的） 第2条 当社は、次の事業を営むことを目的とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 飼料、肥料、油糧、食料品及び農畜水産物の生産、製造、加工、販売及び輸出入 2. 日用品雑貨及び一般雑貨の製造、加工、販売及び輸出入 3. 動物用医薬品の製造及び販売 4. 農場の経営指導並びに家畜及び家禽類の飼育及び販売 5. 家畜の人工授精及び受精卵移植の研究、開発業の受託並びに家畜の精液及び受精卵の販売 6. 農業用機械器具、畜水産用機械器具、産業用機械器具及び電気機械器具の賃貸借、販売及び輸出入 7. 畜水産業並びに生物飼養及びその器具機材の製造及び販売 8. 不動産の売買、賃貸借、管理及び仲介 9. 飼料製造設備の賃貸借 10. 金融業及び総合リース業 11. 損害保険の代理業務及び生命保険の募集に関する業務 12. コンピューターによる情報処理並びにソフトウェアの作成、賃貸借及び販売 13. 倉庫業及び貨物運送取扱業 14. 前各号に付帯関連する一切の事業 15. 上記事業を営む会社の株式又は持分を所有することによる、当該会社の事業活動の支配及び管理 <p>（削除） （以下、同じ）</p>

第7条（会社財産等の引継）

乙及び丙は、効力発生日において、一切の資産、負債その他の権利義務を甲に引き継ぎ、甲はこれを承継する。

第8条（善管注意義務）

甲、乙及び丙は、本契約締結後効力発生日に至るまで、善良なる管理者の注意をもってそれぞれの業務の執行及び財産の管理、運営を行う。

第9条（事情変更）

本契約締結の日から効力発生日までの間において、天災地変その他の事由により、甲、乙又は丙のいずれかの資産状態又は経営状態に重大な変動が生じた場合、本合併の実行に重大な支障となる事態が生じた場合、その他本合併の目的の達成が著しく困難となった場合には、甲乙丙間で協議の上、本合併の条件その他の内容を変更し、又は本契約を解除することができる。

第10条（本契約の効力）

本契約は、第5条に定める甲の合併承認総会の承認が得られなかった場合、又は効力発生日の前日までに本合併の実行に必要な法令に基づく関係官庁等の承認や許認可等が得られなかった場合には、その効力を失う。

第11条（協議事項）

本契約に定める事項のほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙丙間の協議の上、定める。

本契約の締結を証するため、本書3通を作成し、甲乙丙記名押印の上、各1通を保有する。

平成27年5月13日

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

甲 フィード・ワンホールディングス株式会社
代表取締役 山内 孝史

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

乙 協同飼料株式会社
代表取締役 弦巻 恒三

横浜市神奈川区鶴屋町二丁目23番地2

丙 日本配合飼料株式会社
代表取締役 山内 孝史